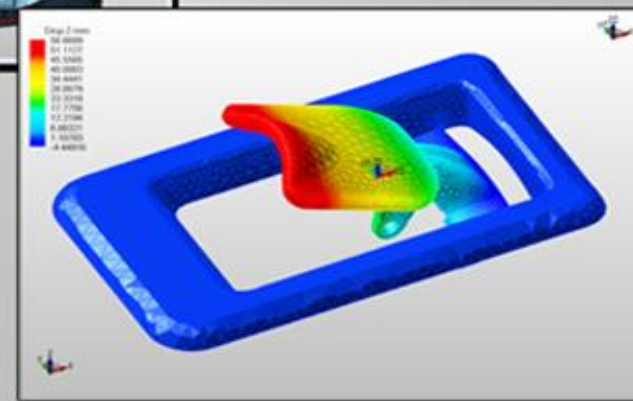
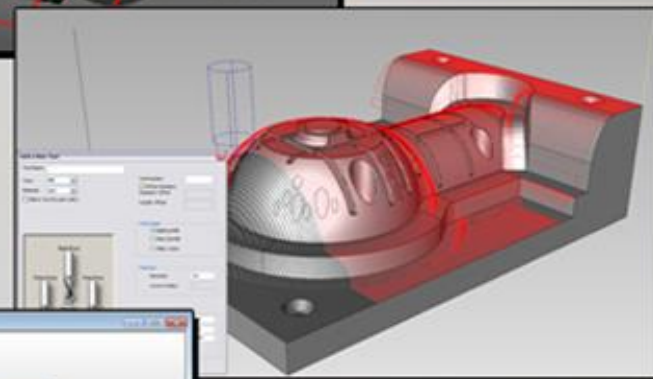
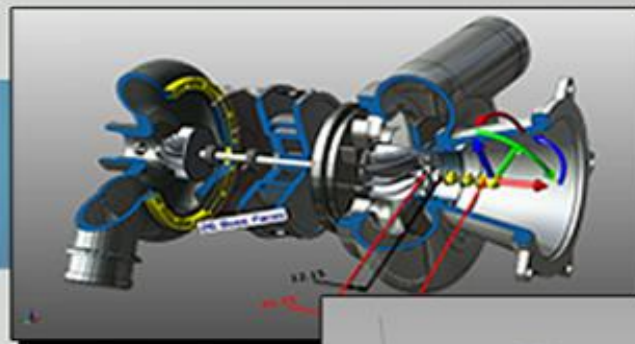


CADPAC 3D FEC

CACPAC-3D FEC Ver.14.0 リリースノート



「CADPAC-3D FEC」はクボテック社製3Dモデリングソフト「KEYCREATOR」のOEM製品です。
文中にある「KEYCREATOR」は「CADPAC-3D FEC」に置換えてご利用ください。

株式会社 デザイン・クリエーション

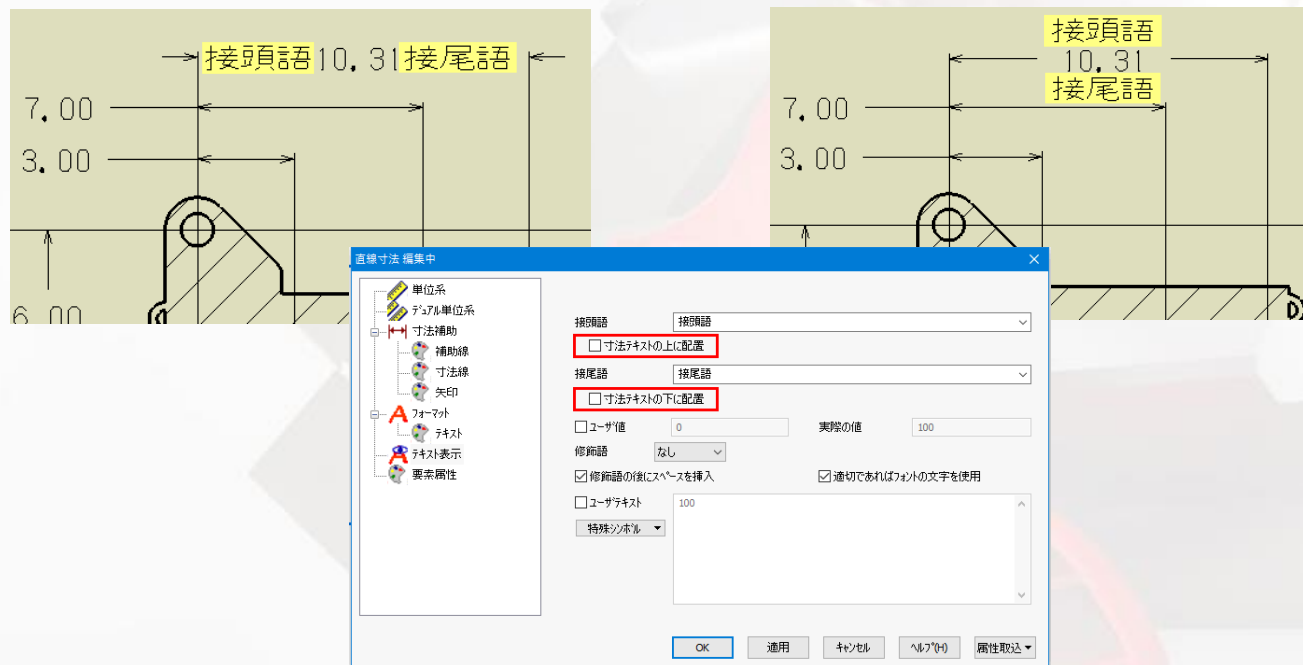
- 概要	
• CADPAC-3D FEC Ver.14.0 概要	3
- 新機能 / 改良	
• 接頭・接尾配置オプション	4
• テキスト検索:置換オプション	5
• 投影図位置調整:任意	6
• 投影図表示調整:サイズ変更	9
• ハイパーリンク編集	10
• Excel データを使用	12
- デフォルト設定の変更	
• スプラインの曲線列1本化で元の曲線を削除	16
• アセンブリで読み込んだ際に古いバージョンのファイルを編集済みとして...	17
• 自動寸法の初期設定	18
- データ変換の対応バージョン	
• CADPAC-3D FEC Ver.14.0データ変換の対応バージョン	19

● CADPAC-3D FEC Ver. 14.0 概要

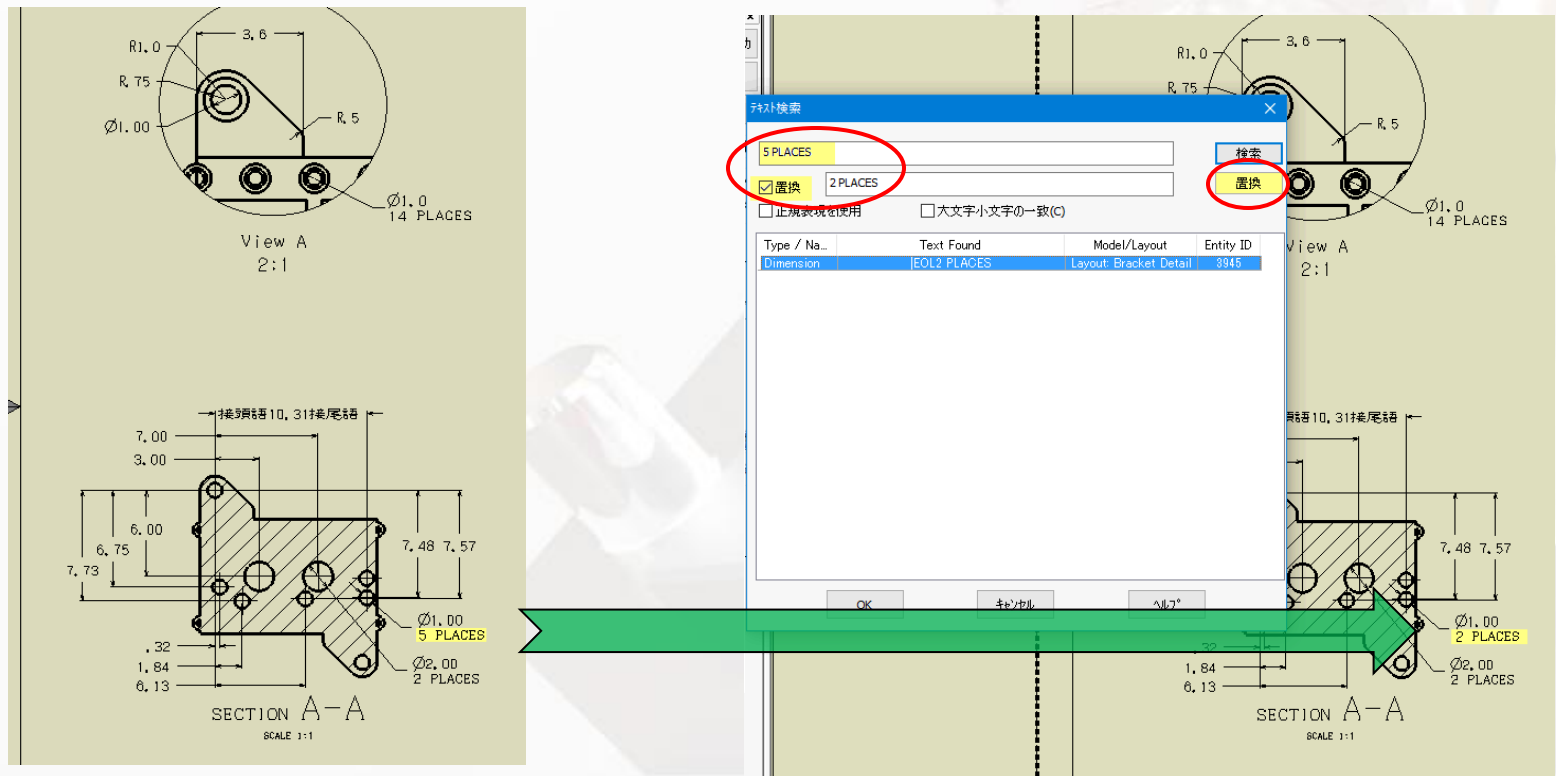
- 初期設定では CADPAC-3D FEC Ver.14.0 をインストールすると、以下のフォルダが作成されます
 - C:¥CADPAC¥3DFEC¥3D.1400 - 32 bit バージョン
 - C:¥CADPAC¥3DFEC¥3D64.1400 - 64 bit バージョン
- OSについて
 - Windows10に正式対応しています
- 互換性について
 - CKD ファイルには上位互換です
Ver.14.0で作成、保存されたCKDファイルは下位のバージョンには読み込めません

- **【新機能】** 寸法の接頭語と接尾語に、配置オプションを搭載

- ー 接頭語と接尾語を寸法文字の上と下にそれぞれ配置できるようになりました

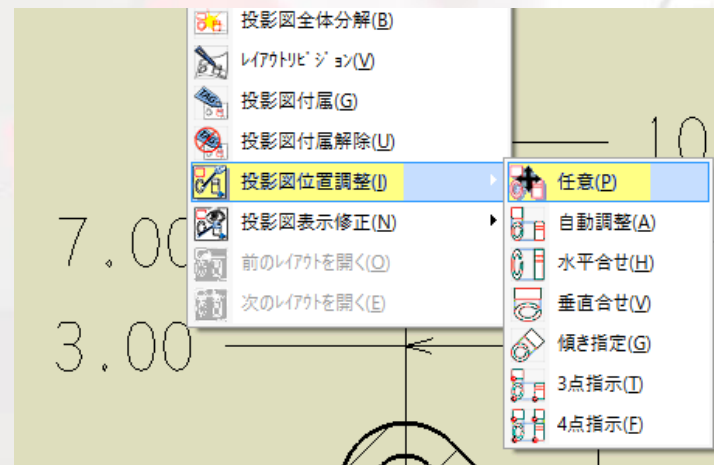
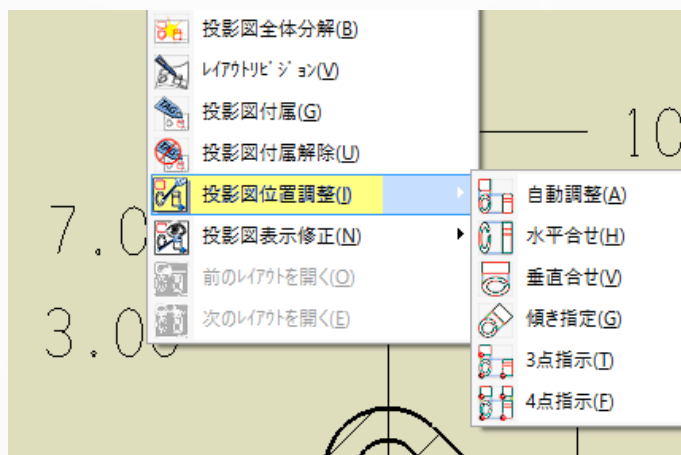


- 【新機能】寸法: テキスト検索 に置換機能を追加

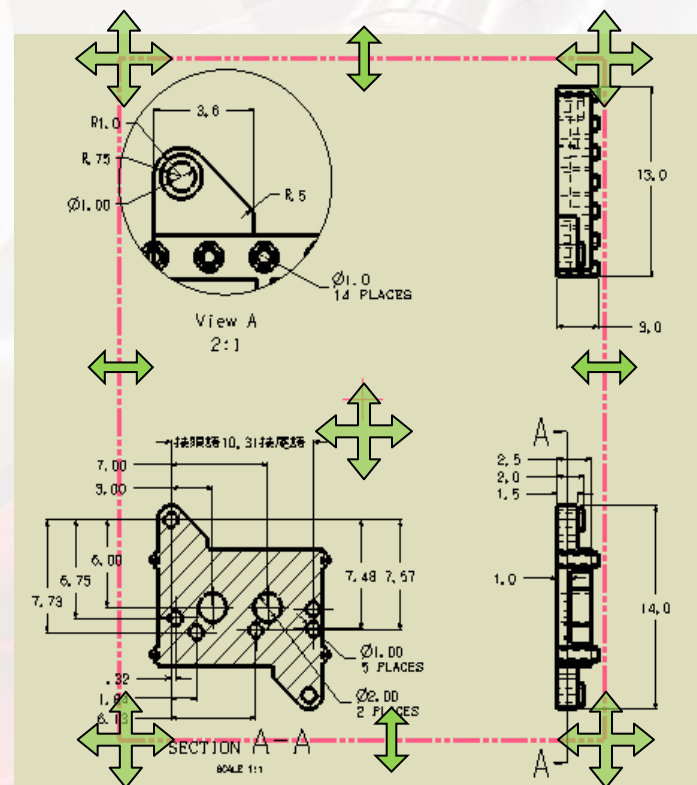


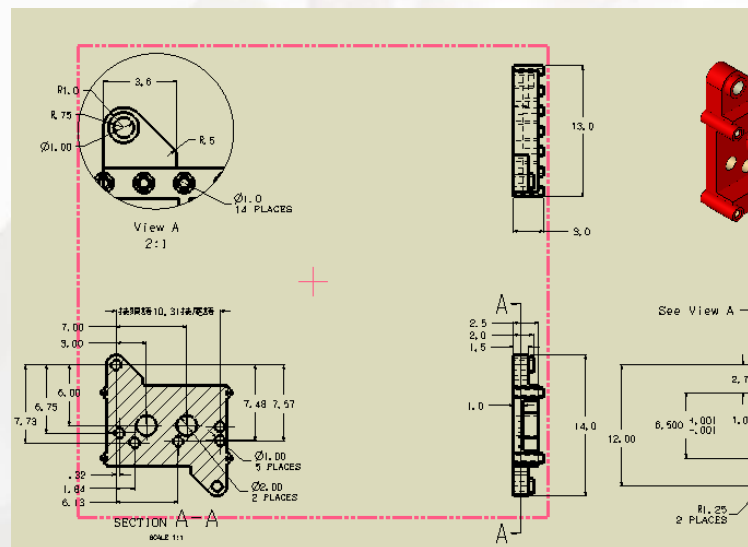
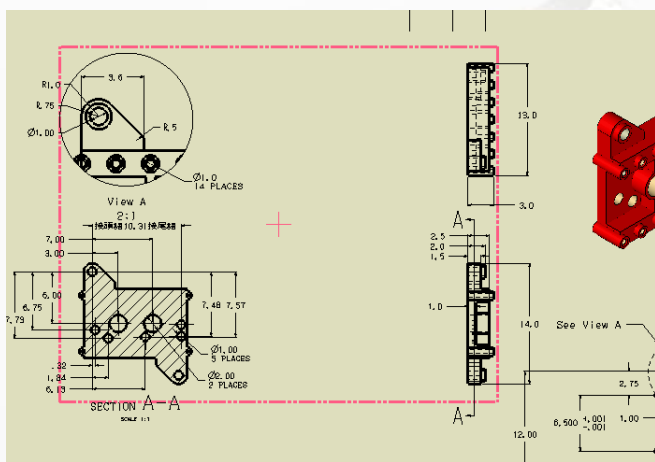
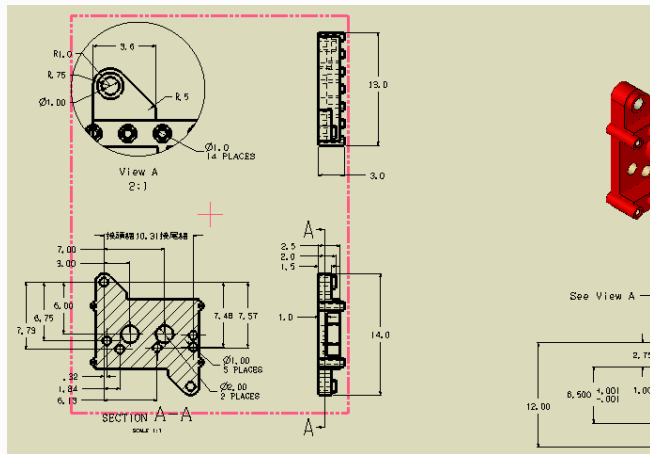
- **【新機能】** 投影図位置調整:任意

ー 任意 機能が追加になりました



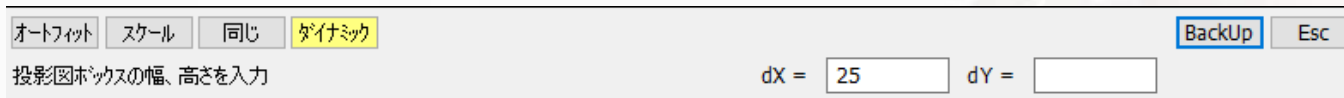
- 任意 機能を使って、投影図ビューを追加したり、各ビューのスペースの調整をする際に、複数の投影図ビューをダイナミックに移動できるようになりました
 - 同時に、複数のビューの間隔が調整できるようになりました
 - 表示されるボックスの9カ所の位置でドラッグし、配置先を指示します





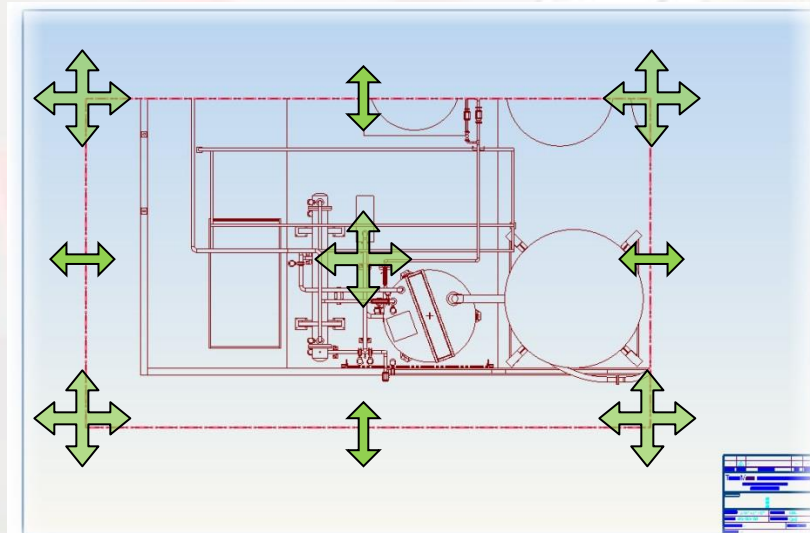
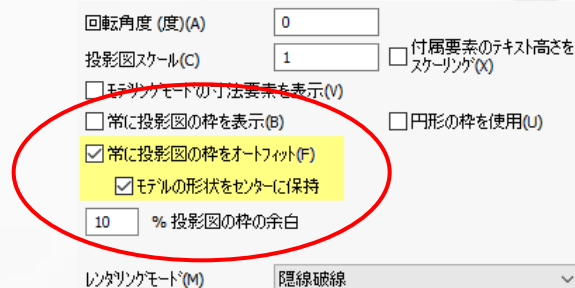
● 【新機能】 サイズ変更コマンドに、ダイナミックオプションを搭載

- レイアウト: 投影図表示調整: サイズ変更コマンドに、新しくダイナミックが搭載されました。操作性は前述の任意の機能と同様です



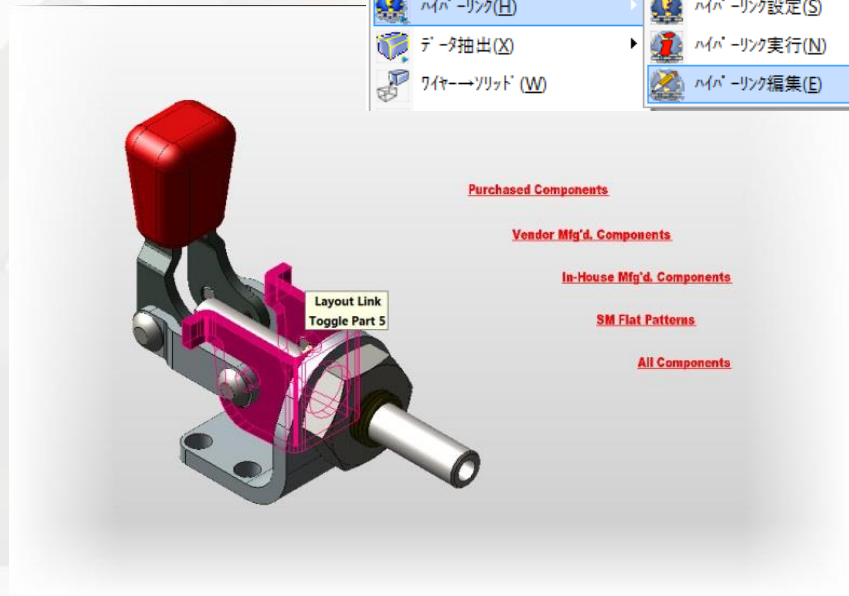
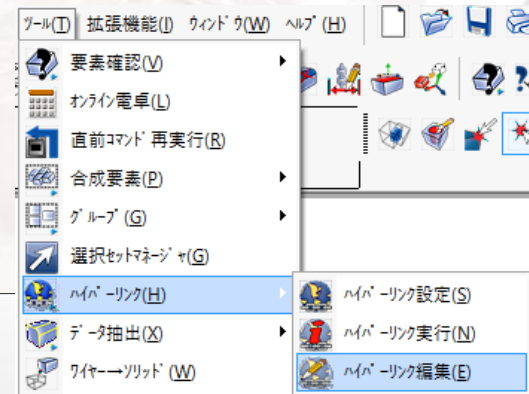
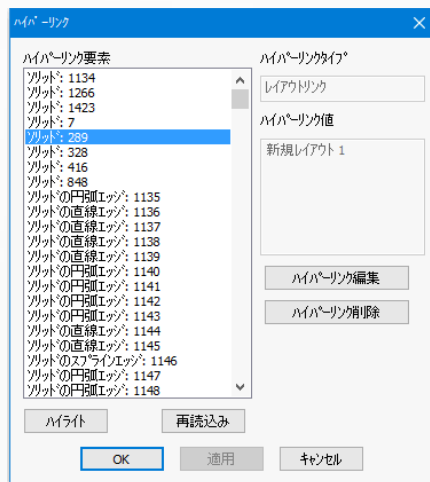
- 表示されるボックスの9カ所の位置でドラッグし、サイズを指示します

- 投影図設定の以下の設定と関連しています

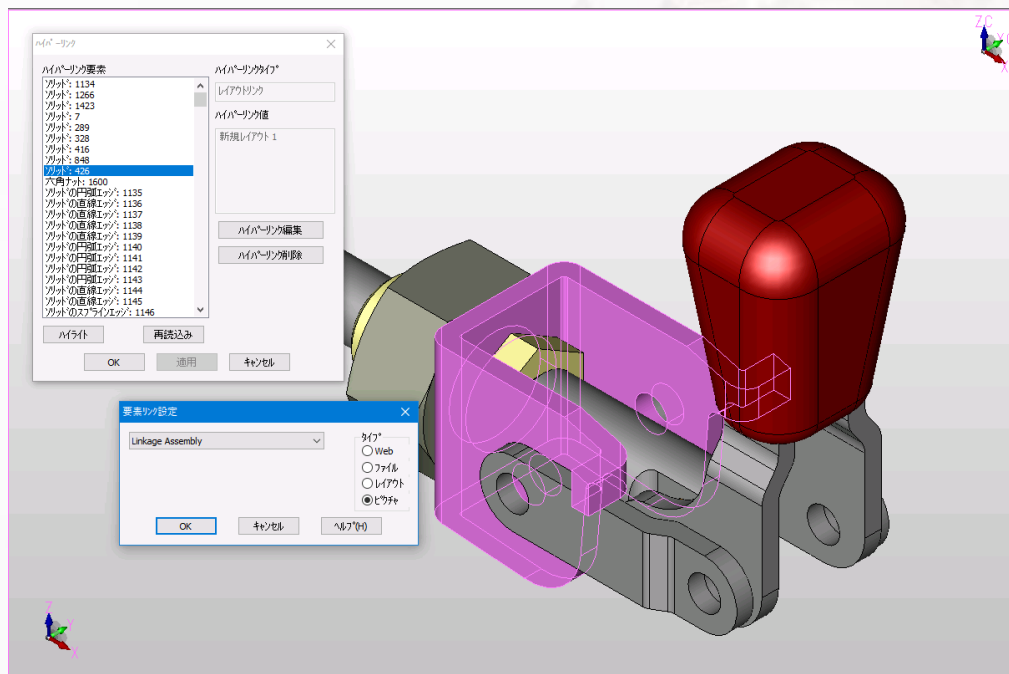


● 【新機能】 ツール:ハイパーリンク: ハイパーリンク編集

- ハイパーリンク編集ダイアログには、.ckdファイル内にある全てのハイパーリンクが表示されます
- リスト内の項目を選択するとハイパーリンク編集が可能になります



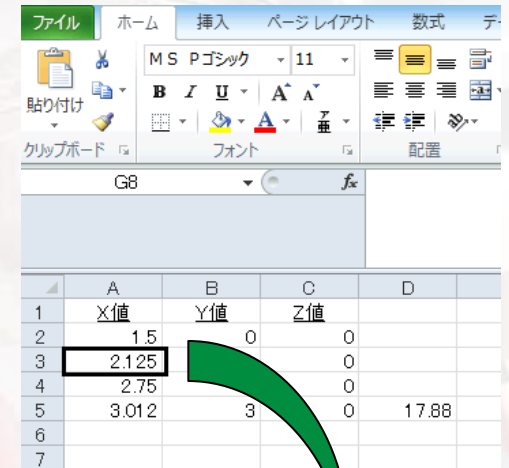
- ハイパーリンク要素をクリックすると、関連する要素が拡大表示され、リンクやリンクタイプの変更ができます



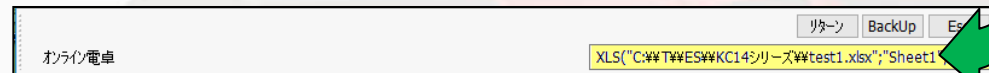
● 【新機能】 Excelデータを使用

- Excelファイルのデータを抽出して使用することができるようになりました
数値入力ボックスで使用できます
 - XLS(文字列1; 文字列2; 文字列3)
 - XLSRC(文字列1; 文字列2; 整数1; 整数2)

- 数値として入力されます
 - エラーの場合は、ゼロ(0)になります



	A	B	C	D
1	X値	Y値	Z値	
2	1.5	0	0	
3	2.125		0	
4	2.75		0	
5	3.012	3	0	17.88
6				
7				



- 形状修正: 寸法連動編集のDDEツリーでは、数式欄に使用して Excelの集計表から設計データに利用することができます

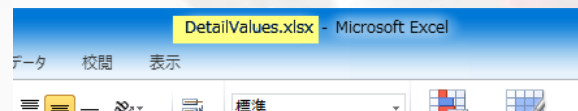
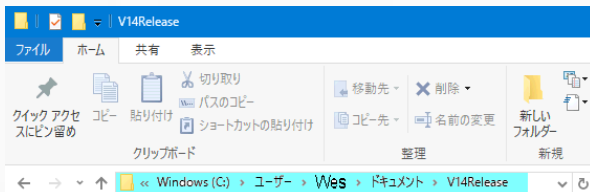
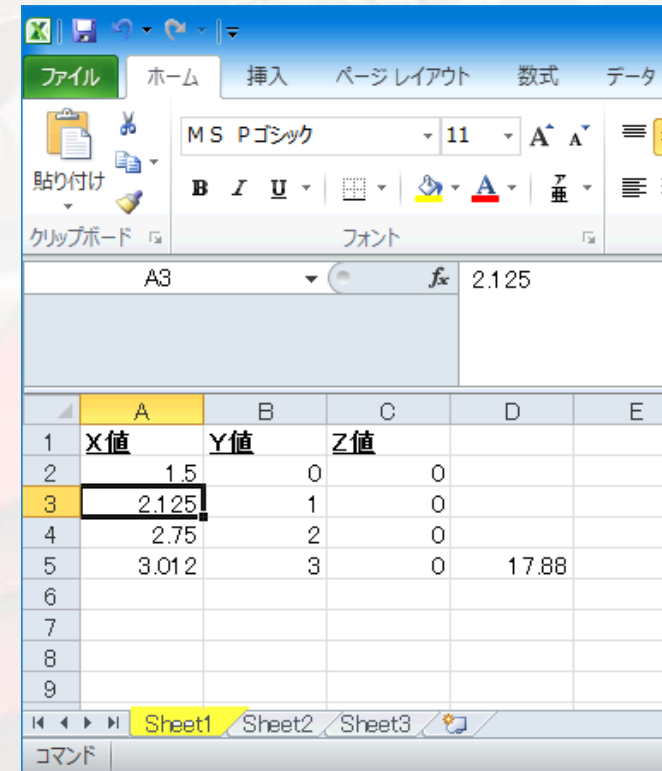
The screenshot illustrates the integration of Excel data into a CAD model. On the left, the DDE tree shows parameters like 'Diam' and '高さ' (Height) linked to Excel formulas. Below it, an Excel spreadsheet provides the data for these parameters. On the right, a 3D model of a cylinder is shown with dimensions: an outer diameter of 5.5, an inner diameter of 5, and a height of 5. Handwritten annotations indicate a diameter of 5.10 and a diameter of 5.5.

名前	活性	実際...	数式	ひ...	方向
DDE Root					
Diam	<input checked="" type="checkbox"/>	5.5	XLS("C:\P14\シリーズ\Tube 1.xlsx";"Sheet1";"F3")		
高さ	<input checked="" type="checkbox"/>	5	XLS("C:\P14\シリーズ\Tube 1.xlsx";"Sheet1";"F4")		両方
OD	<input checked="" type="checkbox"/>	5.1	Diam		第一
内径直径	<input checked="" type="checkbox"/>	5.1	Diam-0.4		第一

	A	B	C	D	E	F	G
1	チューブサイズ						
2	PN-12345	-1	-2	-3	-4	-5	
3	直径	5.75	5.875	5.75	5.875	5.5	
4	高さ	4	4	4.5	4.5	5	
5							
6							
7							
8							

- XLS(文字列1; 文字列2; 文字列3)

- 各文字列間を ; で区切ります
- 文字列 1
 - パスとファイル名のディレクトリ間を ¥¥ で区切って、全体を "" で囲みます
- 文字列 2
 - 抽出するデータのシート名を "" で囲みます
- 文字列 3
 - Excelファイルのセル番号を "" で囲みます

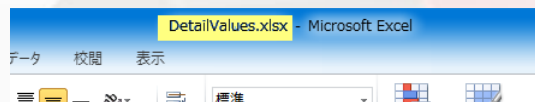
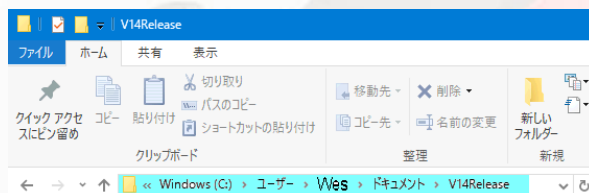
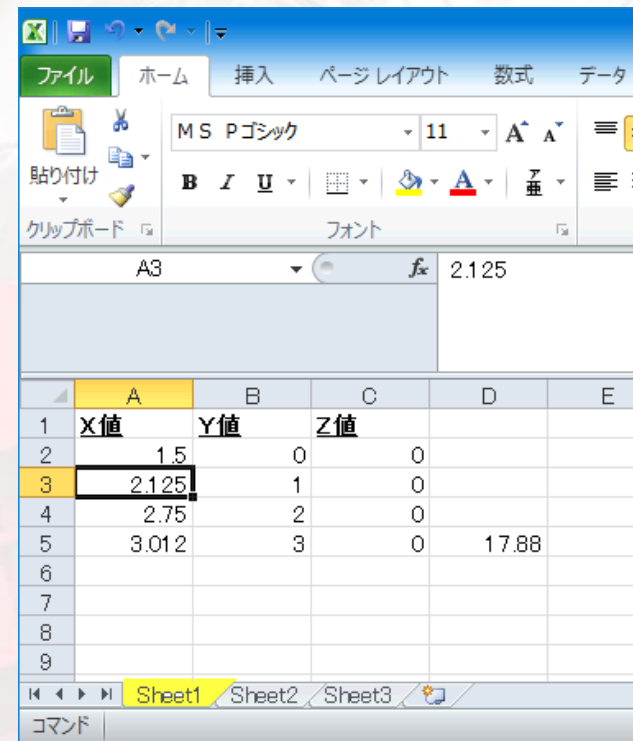



	A	B	C	D	E
1	X値	Y値	Z値		
2	1.5	0	0		
3	2.125	1	0		
4	2.75	2	0		
5	3.012	3	0	17.88	
6					
7					
8					
9					

XLS("C:¥¥Users¥¥Wes¥¥Documents¥¥KC14.2 Release¥¥Detail Values.xlsx";"Sheet1";"A3")

- XLSRC(文字列1; 文字列2; 整数1; 整数2)

- 各文字列と整数間を ; で区切ります
- 文字列 1
 - パスとファイル名のディレクトリ間を ¥¥ で区切って、全体を "" で囲みます
- 文字列 2
 - 抽出するデータのシート名を "" で囲みます
- 整数 1
 - 列 番号 (整数)
- 整数 2
 - 行 番号 (整数)

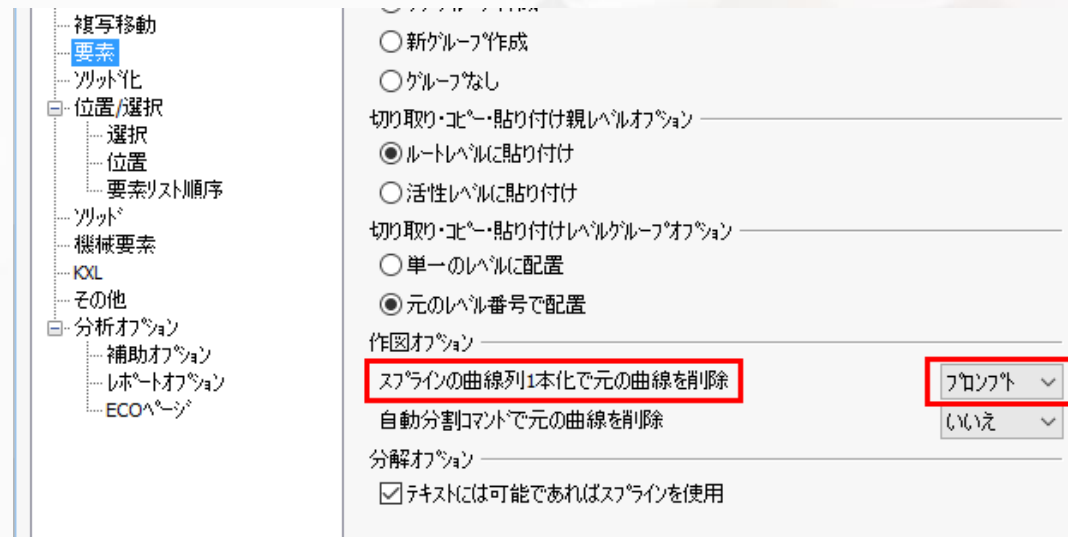



	A	B	C	D	E
1	X値	Y値	Z値		
2	1.5	0	0		
3	2.125	1	0		
4	2.75	2	0		
5	3.012	3	0	17.88	
6					
7					
8					
9					

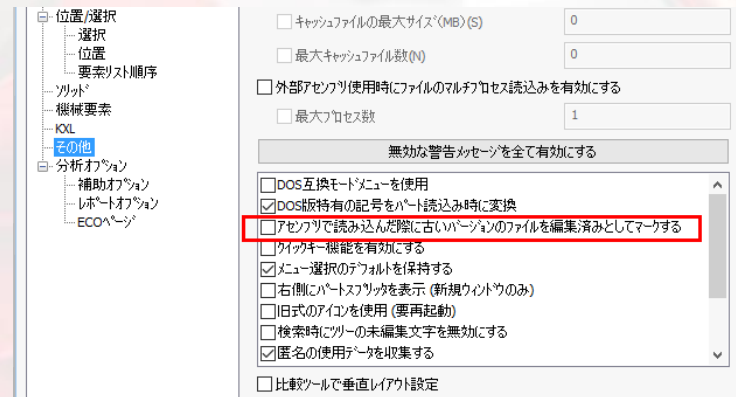
XLSRC("C:¥¥Users¥¥Wes¥¥Documents¥¥KC14Release¥¥Detail Values.xlsx";"Sheet1";3;1)

● スプラインの曲線列1本化で元の曲線を削除オプション

- ツール:オプション:要素:スプラインの曲線列1本化で元の曲線を削除オプションのデフォルトを「プロンプト」にしました
 - 元の曲線が不意に削除されてしまうことがないように、プロンプトで削除する/しないを確認する仕様をデフォルトにしました

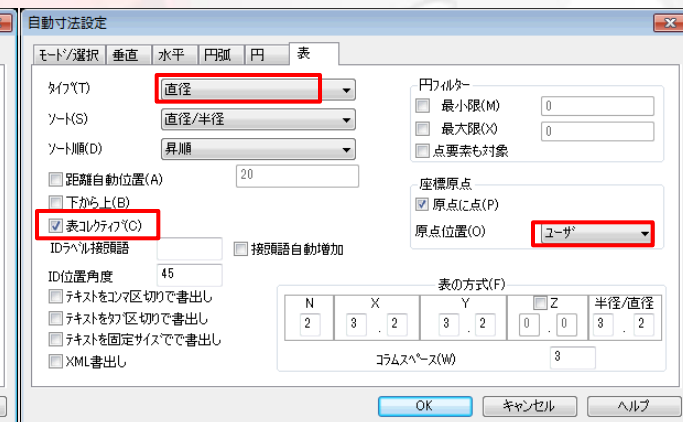
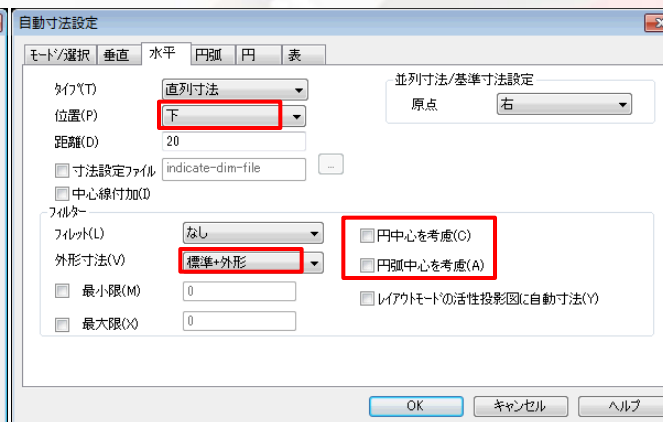
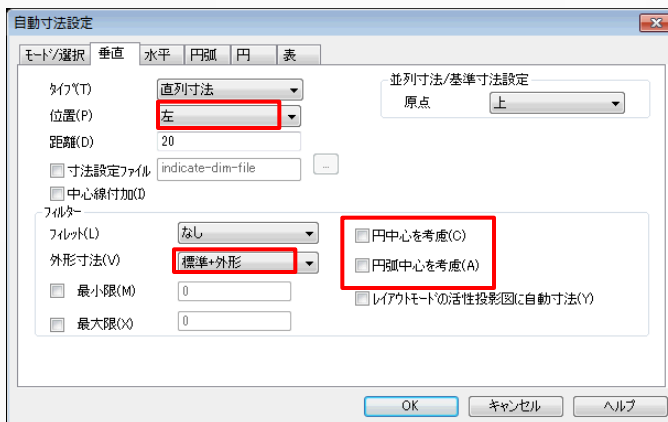


- アセンブリで読み込んだ際に古いバージョンのファイルを編集済みとしてマークするをオフ
 - ツール:オプション:その他:アセンブリで読み込んだ際に古いバージョンのファイルを編集済みとしてマークするを「オフ」にしました
 - それぞれのパートリファレンスを新しいバージョンで保存するかどうかの確認プロンプトを表示しないようにチェックオフにしました
 - 不意に新しいバージョンで保存されてしまうのを避ける為です



● 自動寸法の初期設定

- 寸法: 自動寸法が見やすい位置に配置されるように、デフォルトを変更しました



● CADPAC-3D FEC Ver.14.0データ変換の対応バージョン

- V13.6から外部変換バージョンの変更はありません

ファイル形式	データ変換	サポートバージョン	アセンブリファイル
ACIS	読み込み	1.5 - R26*	NO
	書出し	1.5 - R26*	NO
DWG/DXF	読み込み	All versions up to 2015	NO
	書出し	R12 - R14, 2000/2002, 2004 - 2014	NO
IGES Geometry	読み込み	Up to 5.3	YES
	書出し	5.3	YES
Parasolid	読み込み	10.0 - 28.0	YES
	書出し	12.0 - 28.0	YES
STEP	読み込み & 書出し	AP203, AP214	YES
CATIA V4	読み込み(Geometry)	4.1.9 - 4.2.4	NO
	書出し(Geometry)	4.1.9 - 4.2.4	NO
	読み込み(Drawings)	4.1.5 - 4.2.4	N/A
	PMI	Up to 4.2.4	-
CATIA V5	読み込み(Geometry)	V5 R8- V5 R26**	YES
	書出し(Geometry)	V5 R15 - V5 R26**	YES
	読み込み(Drawing)	V5 R7 - V5 R26**	N/A
	PMI	V5 R4 - V5 R25	-

***ACISの注意**
R26は、2016 1.0 として知られています

****CATIA V5の注意**
V5 R26は、V5-6 R2016 または R2016x として知られています

<次ページへ続く>

● CADPAC-3D FEC Ver.14.0データ変換の対応バージョン

- V13.6から外部変換バージョンの変更はありません

ファイル形式	データ変換	サポートバージョン	アセンブリファイル
Autodesk Inventor	読み込み	Part Files: 6 - 11, 2008 - 2016	-
		Assembly Files: 11, 2008 - 2016	YES
Pro/E	読み込み(Geometry)	16 - 2001, Wildfire 1 - 5, Creo 1.0 - 3.0	YES
	読み込み(Drawing)	2000i - 2001, Wildfire 1 - 5, Creo 1.0 - 3.0	N/A
	PMI	Up to Wildfire 5, Creo 1.0 - 3.0	-
Solidworks	読み込み(Geometry)	98 - 2016*	YES
	読み込み(Drawing)	99 - 2016*	N/A
	PMI**	Up to 2015*	-
Unigraphics	読み込み(Geometry)	11 - 18, NX 1 - 10	YES
	読み込み(Drawing)	NX 1 - 10	N/A
	PMI	Unigraphics V11からNX10	
	JT	1.0 - 10.0	

***Solidworksの注意**
2015、2016は本システムの
64bitのみサポート

**** PMIのサポートは現在visual PMIのみに限定されています**
Dim Xpert モジュールで作成されたPMIは現在、バージョン2014以降でサポートされています
PMIのサポートはSolidWorks eDrawingsでのPMIサポートと同等です